

事項	ノーザンハイブッシュ系ブルーベリーの特徴																																																				
ねらい	ブルーベリーは、寒冷地に適し、健康機能性が高く、低樹高で栽培管理のしやすい果樹として、近年、新規参入による栽培面積の増加が著しい。また、既存産地においても品種更新に関心が高い。最近育成されたブルーベリー（ノーザンハイブッシュ系）の9品種について試作したところ、特性が明らかとなったため、品種選択の際の参考に供する。																																																				
指導参考内容	<p>ブルーベリー各品種の特性の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種名</th> <th>収穫始め(熟期)</th> <th>果実の大きさ</th> <th>収穫量</th> <th>特性及び栽培上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デューク(Duke)</td> <td>7月中旬(早生)</td> <td>大</td> <td>多</td> <td>果肉が硬く、酸味が少ない。</td> </tr> <tr> <td>パトリオット(Patriot)</td> <td>7月中旬(早生)</td> <td>大</td> <td>中</td> <td>開花期が早い。収穫始め時に裂果発生。収穫後半で果実が小さくなる。凍害が発生しにくい。</td> </tr> <tr> <td>ブルーレカ(Reka)</td> <td>7月中旬(早生)</td> <td>中</td> <td>多</td> <td>樹冠拡大が早く、初期の収穫量が多い。</td> </tr> <tr> <td>プル(Puru)</td> <td>7月下旬(早生)</td> <td>大</td> <td>中</td> <td>凍害が発生しやすい。細い新梢が多く樹形形成が難しい。</td> </tr> <tr> <td>ブルージェイ(Bluejay)</td> <td>7月下旬(早生)</td> <td>中</td> <td>中</td> <td>甘味が多く食味良好。果梗が長めで収穫しやすい。凍害が発生しにくい。</td> </tr> <tr> <td>ヌイ(Nui)</td> <td>7月下旬(早生)</td> <td>極大</td> <td>中</td> <td>収穫前に落果しやすい。凍害が特に発生しやすい。開帳性で枝が下垂しやすく誘引が必要。</td> </tr> <tr> <td>ミーダー(Meader)</td> <td>7月下旬(早生)</td> <td>大</td> <td>中</td> <td>果粉がやや少なく、外観やや不良。果梗が長めで収穫しやすい。</td> </tr> <tr> <td>ブルーゴールド(Bluegold)</td> <td>7月下旬(中生)</td> <td>中</td> <td>中</td> <td>樹高やや低く、コンパクトな樹形。成熟過程で果実が赤みを帯びない。</td> </tr> <tr> <td>ネルソン(Nelson)</td> <td>7月下旬(中生)</td> <td>大</td> <td>中</td> <td>開花期が遅く、花卉が淡桃色を帯びる。果梗が長めで収穫しやすい。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 熟期：「コリンズ」を早生、「ブルークロップ」を中生とした場合の比較  果実の大きさ：極大（4 g 以上）、大（3～4 g）、中（2～3 g）  収穫量：平成20年で多（3 kg/樹以上）、中（1～3 kg/樹）</p>			品種名	収穫始め(熟期)	果実の大きさ	収穫量	特性及び栽培上の留意点	デューク(Duke)	7月中旬(早生)	大	多	果肉が硬く、酸味が少ない。	パトリオット(Patriot)	7月中旬(早生)	大	中	開花期が早い。収穫始め時に裂果発生。収穫後半で果実が小さくなる。凍害が発生しにくい。	ブルーレカ(Reka)	7月中旬(早生)	中	多	樹冠拡大が早く、初期の収穫量が多い。	プル(Puru)	7月下旬(早生)	大	中	凍害が発生しやすい。細い新梢が多く樹形形成が難しい。	ブルージェイ(Bluejay)	7月下旬(早生)	中	中	甘味が多く食味良好。果梗が長めで収穫しやすい。凍害が発生しにくい。	ヌイ(Nui)	7月下旬(早生)	極大	中	収穫前に落果しやすい。凍害が特に発生しやすい。開帳性で枝が下垂しやすく誘引が必要。	ミーダー(Meader)	7月下旬(早生)	大	中	果粉がやや少なく、外観やや不良。果梗が長めで収穫しやすい。	ブルーゴールド(Bluegold)	7月下旬(中生)	中	中	樹高やや低く、コンパクトな樹形。成熟過程で果実が赤みを帯びない。	ネルソン(Nelson)	7月下旬(中生)	大	中	開花期が遅く、花卉が淡桃色を帯びる。果梗が長めで収穫しやすい。
品種名	収穫始め(熟期)	果実の大きさ	収穫量	特性及び栽培上の留意点																																																	
デューク(Duke)	7月中旬(早生)	大	多	果肉が硬く、酸味が少ない。																																																	
パトリオット(Patriot)	7月中旬(早生)	大	中	開花期が早い。収穫始め時に裂果発生。収穫後半で果実が小さくなる。凍害が発生しにくい。																																																	
ブルーレカ(Reka)	7月中旬(早生)	中	多	樹冠拡大が早く、初期の収穫量が多い。																																																	
プル(Puru)	7月下旬(早生)	大	中	凍害が発生しやすい。細い新梢が多く樹形形成が難しい。																																																	
ブルージェイ(Bluejay)	7月下旬(早生)	中	中	甘味が多く食味良好。果梗が長めで収穫しやすい。凍害が発生しにくい。																																																	
ヌイ(Nui)	7月下旬(早生)	極大	中	収穫前に落果しやすい。凍害が特に発生しやすい。開帳性で枝が下垂しやすく誘引が必要。																																																	
ミーダー(Meader)	7月下旬(早生)	大	中	果粉がやや少なく、外観やや不良。果梗が長めで収穫しやすい。																																																	
ブルーゴールド(Bluegold)	7月下旬(中生)	中	中	樹高やや低く、コンパクトな樹形。成熟過程で果実が赤みを帯びない。																																																	
ネルソン(Nelson)	7月下旬(中生)	大	中	開花期が遅く、花卉が淡桃色を帯びる。果梗が長めで収穫しやすい。																																																	
期待される効果	ブルーベリーの新規作付や品種更新に際し、品種選択の参考となる。																																																				
利用上の注意事項	品種の特性は若木（5～9年生）での内容である。																																																				
担当部署(担当者名)	農林総合研究センターりんご試験場県南果樹研究センター (山道和子、神田由起、工藤秀樹)	対象地域	県下全域																																																		
発表文献等	平成18～20年度 農林総合研究センターりんご試験場県南果樹研究センター試験成績概要集																																																				

【根拠となった主要な試験結果】

表1 ブルーベリー各品種の開花期、収穫期、樹の生育及び収穫量

(平成18年～20年 青森農林総研りんご試県南果研セ)

品種名	開花期 (月/日)	収穫期 (月/日)	樹勢	樹姿	樹高 (cm)	樹幅 (cm)	新梢本数 (本/樹)	収穫量 (kg/樹)
デューク	5/20～6/ 6	7/16～8/ 2	やや強	中間	134	123	36	2.96
パトリオット	5/12～5/28	7/18～8/ 2	やや弱	やや開帳	110	91	20	1.07
ブルーレカ	5/14～6/ 1	7/18～8/ 7	中	やや直立	129	108	36	3.21
プル	5/17～6/ 3	7/20～8/ 7	やや弱	やや直立	105	103	28	1.00
ブルージェイ	5/15～6/ 1	7/20～8/10	強	やや直立	127	124	55	1.63
ヌイ	5/19～6/ 5	7/22～8/ 7	やや強	開帳	108	126	31	1.02
ミーダー	5/15～5/30	7/22～8/12	強	やや直立	147	118	50	1.67
ブルーゴールド	5/16～6/ 3	7/29～8/13	やや弱	やや直立	95	104	50	1.68
ネルソン	5/22～6/ 5	7/31～8/16	強	直立	157	113	47	1.24
参考) コリンス	5/14～5/29	7/18～8/ 2	強	直立				4.29
参考) ブルックロップ	5/19～6/ 4	7/25～8/20	中	直立				6.60
参考) バークレイ	5/18～6/ 3	7/29～8/13	強	開帳				4.06
参考) コビル	5/20～6/ 6	8/ 6～8/28	強	直立				5.70

(注) 耕種概要：平成15年6月定植、栽植距離2m×4m、株仕立て、1品種3樹、  
「ヌイ」及び「ブルーレカ」は平成17年より結実、「ネルソン」は平成19年より結実、  
その他の品種は平成18年より結実

樹齢(平成20年)：「プル」及び「ヌイ」は9年生、「ブルーレカ」は8年生、その他7年生

各調査項目は平成18年～20年の平均、但し、樹高、樹勢、新梢本数及び収穫量は平成20年

開花期：開花日(20%開花)～落花日(80%落花)

新梢本数：10cm以上の新梢をカウント

参考品種：平成20年時26年生、1品種2樹

表2 ブルーベリー各品種の果実品質

(平成18年～20年 青森農林総研りんご試県南果研セ)

品種名	果実重 (g)	横径 (cm)	果皮色	果形	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	食味 (1～5)	凍害発生程度 (平成18年)
デューク	3.3	1.9	明青	扁円	10.7	0.47	3.7	小～中
パトリオット	3.3	2.0	青～明青	扁円	11.9	0.76	3.0	小～中
ブルーレカ	2.7	1.7	暗青～青	扁円	11.5	0.62	3.3	小～中
プル	3.1	1.9	明青	扁円	11.6	0.85	3.7	大
ブルージェイ	2.6	1.7	明青	球～扁円	12.9	0.63	4.0	小
ヌイ	4.0	2.1	明青	扁平	11.0	1.11	2.3	大
ミーダー	3.2	1.9	明青	扁円	10.4	0.55	2.7	小～中
ブルーゴールド	2.9	1.9	明青	扁円	12.4	0.87	3.3	小～中
ネルソン	3.2	1.9	明青	扁円	12.1	0.57	3.0	大
参考) コリンス	3.2	1.9	明青	扁円	12.5	0.59	3.3	
参考) ブルックロップ	3.5	2.0	明青	扁円	10.7	0.77	3.0	
参考) バークレイ	2.6	1.8	明青	扁円	11.0	0.68	3.7	
参考) コビル	2.9	1.9	明青	扁円	11.5	1.18	3.0	

(注) 果実品質：平成18年～20年の平均、横径は平成19年～20年の平均  
ただし、「ネルソン」の平成18年は、結実無しであったためデータ無し

調査は各年の収穫始めまたは2回目の収穫時の調査

果実重及び横径：10～30果の平均

糖度及び酸度：30～100果より搾汁し測定、なお、酸度はクエン酸換算

食味：1(不良)～5(良好)

凍害発生程度：

小(1年枝の先端がわずかに黒変し、樹全体の収量には影響しないとみられる程度)

中(1年枝の先端から3分の1程度黒変している枝が多いが、収穫がある程度期待できる程度)

大(株全体の1年枝の先端が黒変しており、大幅な収量減が見込まれる程度)